

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」で重点的に取り組む課題に応じた目標の設定

市町村名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和7年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
062065_寒 河江市	①学校運営上 の課題	教職員の時間 外勤務の是正	市内の教員の約36%が月45時間以上の時間外勤務を行っており、教員の業務負担軽減による時間外勤務の縮減が求められる。	・推進員は、学校と地域の連絡調整等を担い、教員の業務負担軽減を図っている。特に、推進員の複数配置を積極的に進め、より多様な地域人材との連携及び持続可能な地域学校協働活動の推進に努めている。	・地域学校協働活動推進員連絡協議会を定期開催し、推進員間の情報共有によりコーディネート業務の充実を図る。 ・さがえ未来コンソーシアムのより積極的な活用により、地域住民・地域企業や市内にある高等学校等、地域との連携をより円滑に行う。	学校・家庭・地域の役割分担の明確化により、地域との協働が進み、教員の業務負担が軽減される。	月45時間以上の時間外勤務を行う教員の割合(4月～1月までの平均)	36	%	33	25	各校において地域学校協働活動推進員が中心となって学校と地域の連絡調整役を担い、さがえ未来コンソーシアムを効果的に活用した特色ある地域学校協働活動の充実、さらには学校における働き方改革の推進が図られているところである。今後、地域資源の更なる活用及び校務のDX化を推進し、教員の業務負担を軽減を図っていく。また、持続可能なコミュニティ・スクール体制とするため、地域学校協働活動推進員の育成にも継続して注力する。